

久元市長に来年度予算に向けて政策提言!

12月26日、久元市長に来年度予算に向けて政策提言し、具体事業についても予算の要望をいたしました。特に「人への投資」など含んだ、アフターコロナに向けて積極予算を提言いたしました。



● 安心神戸の実現について

「待機児童や保育充実」「高齢者が健康で暮らせるようにフレイル対策」「老々介護・おひとりさま対策」など早急な対策を提言しました。また、親なき後対策も急がねばなりません。

● 未来を担う神戸っ子の育成

「いじめ・不登校などの早期発見、早期対応や小中学校の少人数学級の実現」「子どもたちの体力向上の必要性」など提言し要望しました。



● 神戸空港の国際化や防災庁の誘致について

2025年の神戸空港の国際化に向けて、ターミナルの拡張など環境整備を早期に着手すること、神戸港との一体化による貨物集荷強化など提言しました。

また、神戸観光の強化のために、神戸夜市の常設イベントの強化など要望しました。そして、神戸の起爆剤となる、神戸をバックアップ都市とする防災庁の誘致を強く訴えました。

● 中央区の課題についても提言

- 葺合地区の南北交通の維持
- ポートアイランドの活性化策(リポーンプロジェクト)の具体化
- 諏訪山公園・大倉山公園の活性化(サウンディング調査を要請)
- 北野地区の日本遺産登録の具体化
- NHK大河ドラマ「楠木正成」の実現に向け誘致協議会と連携すること
- JR神戸駅周辺の大膽なりリニューアル
- 新神戸駅周辺の活性化(民間とのコラボ)
- 東川崎地区の浸水対策



ふきあい南北バス



東川崎ポンプ場を視察